

農林だより 令和6年度9月号



長野県下高井農林高等学校 TEL 0269-82-3115 (代)

ホットな情報は、QRコードから

9/17 北竜湖カヌー体験

本校が設定する科目「北信州学」(1年)では、地域の農林業やそれに関連する産業について、見学や体験を通して学びます。

9月17日(火)の北信州学では北竜湖でカヌー体験を行いました。初めて乗る人、そうで無い人、それぞれが湖の好きな場所におかってオールで漕いでいきました。

湖から眺める自然環境からどんなことを感じ取ったのか、その活用法としてどんなことを思い描いていくのか、今後の北信州学の授業が楽しみです。



～ 農林エピソード ～



みつばちの引っ越しに遭遇

「なんだこれ、ミツバチが大量に飛んでる！」ある生徒が興奮気味に声をあげる。校舎脇の通路を進もうとした生徒は、ミツバチの大群に行く手を阻まれたようです。声を聞きつけその場にきた先生によって、それが「分蜂」であることになりました。

ミツバチは女王蜂が誕生すると、片方の女王蜂は約半数のはたらき蜂を連れて巣を出て行くそうです。これを「分蜂」と言い、新たに巣をつくる場所が見つかるまで、大群でかたまって過ごすそうで、今回本校はその場所選ばれたようです。運良く私たちはお引越しの途中に遭遇したことになります。

もともと大人しい性格のミツバチですが、分蜂中はさらに大人しくなると聞き、すごく近くで観察することができました。群れて集まっている姿が可愛らしく、とても癒されました。

